

electro-harmonix

C9

Organ Machine

Electro-Harmonix C9をご購入いただきありがとうございます。C9は、お手持ちのギターやキーボードのサウンドを、完全なエレクトリックオルガンのサウンドに瞬時に変換します。EHX B9 Organ Machineをベースに、C9ではさらにクラシックオルガンのサウンドを深く掘り下げ、またそのサウンドの幅は過去の数々の印象的なエレクトリックオルガンのトーンをカバーしています。また、パーカッシブなアタックレベルやモジュレーションのスピード、オルガンサウンド(エフェクト音)とDRY音(原音)の音量バランスの調整が可能です。

注意：C9にはElectro-HarmonixのJP9.6DC-200 ACアダプターが付属しています(実際の消費電流値は、100mA at 9VDCセンターマイナスとなります)。上記以外の誤ったACアダプターの使用は故障や事故の原因となります。

使用方法について：

まず、付属のACアダプターを本体の電源ジャックに接続し、楽器から本体のINPUTジャックにケーブルを差し込みます。アンプ側のケーブルを本体のORGAN OUTPUTジャックに差し込みます。DRYコントロールを最小の位置にし、その他のコントロールを12時の位置にします。次に、プリセットコントロールで1. TONE WHEEL を選択し、フットスイッチをONにしてLEDを点灯させます。楽器を演奏しながら、好みのサウンドになるようコントロール類を調整します(MODコントロールはモジュレーションのスピード、CLICKコントロールはパーカッシブなクリック(アタック)レベルを調節します)。

DRY VOL(ボリューム)コントロール：

ORGAN OUTPUTジャックから出力される原音(DRY音)の音量を設定します。

ORGAN VOL(ボリューム)コントロール：

ORGANプリセット(エフェクト音)の音量を設定します。

MODコントロール：

モジュレーションのスピードを設定します。MODコントロールを反時計回り一杯に回しきるとモジュレーションは完全にオフになります。モジュレーションの種類は、選択されたプリセットに準拠し、vibrato(ビブラート)/tremolo(トレモロ)/chorus(コーラス)という種類が存在します。モジュレーションの種類については、preset(プリセット)の項をご覧ください。

CLICKコントロール：

パーカッシブなクリック(アタック)レベルを調節します(クラシック"B3"や"C3"オルガンのハーモニック・パーカッション・エフェクトをシミュレートしたものです)。クリック音は、1音だけを素早く弾いたときやコード演奏時にも追加されます。そのときに演奏されている音がリリースされたり、音の振幅がスレッシュホールドを下回った場合のみ、新たに音の入力を拾います。その他、いくつかのプリセットではCLICKコントロールはプリセットのパラメーターを調節します。詳しくは後述のプリセットの項をご覧ください。

BYPASS(バイパス)フットスイッチ：

本体下部のトグルスイッチでエフェクトのON/OFF(バッファード・バイパス)を切り替えます。本体中央のステータスLEDはエフェクトON時のみ点灯します。

DRYアウトプットジャック：

バッファー回路を通ったDRY信号を出力します。DRY信号はC9のエフェクトのON/OFFに関係なく出力されます。なお、DRY VOL(ボリューム)コントロールではDRYアウトプットジャックの音量は調節できません。

ORGANアウトプットジャック：

DRY信号とORGAN VOLコントロールによって設定されたエフェクト信号をミックスして出力します。

プリセットについて

- 1. Tone Wheel(トーン・ホイール)** - クラシックなトーン・ホイール風のオルガンサウンドです。
MODタイプ: Chorus(コーラス) **CLICK:** クリックレベルを調節します。
- 2. Prog(プログレ)** - エマーソン・レイク・アンド・パーマーのキース・エマーソンの巨大なサウンドを彷彿とさせます。 **MODタイプ:** Chorus **CLICK:** 5度上と1オクターブ下の音量を調節します。
- 3. Compact(コンパクト)** - レイ・マンザレクがドアーズの"Light My Fire"で奏でたトーンをシミュレートしています。 **MODタイプ:** Vibrato **CLICK:** 高次倍音の量を調節します。
- 4. Shimmer(シマー)** - ブライアン・イーノやダニエル・ラノワによって有名になったサウンドをベースにしています。 **MOD:** アタックタイムを調節します。 **CLICK:** サステインの量を調節します。
- 5. Lord Purple(ロード・パープル)** - ディープ・パープルのジョン・ロードに敬意を表し、彼のようなオルガンサウンドをシミュレートしています。ORGAN VOL(ボリューム)コントロールで、セットになった3つのドローバーの音量を調節します。 **MODタイプ:** Chorus **CLICK:** 2つ目のセットになった3つのドローバーの音量を調節します。
- 6. Mello Flutes(メロトロン・フルート)** - ビートルズの"Strawberry Fields Forever"のクラシックなメロトロン・フルート・テープサウンドに敬意を表したシミュレートサウンドです。
MODタイプ: Vibrato **CLICK:** Vibrato(ビブラート)の深さを調節します。
- 7. Blimp(ブリンプ)** - レッドツェッペリンの楽曲で聴けるようなサウンドです。
MODタイプ: Chorus **CLICK:** 高次倍音の量を調節します。
- 8. Press Tone(プレス・トーン)** - ビートルズの"Let It Be"で聴ける素晴らしいオルガンサウンドをシミュレートしています。 **MODタイプ:** Chorus **CLICK:** クリックレベルを調節します。
- 9. Telster(テルスター)** - トルネードスの"Telster"という曲で使用された伝説のクラヴィオリン(電子鍵盤楽器)サウンドをイメージしています。 **MODタイプ:** Vibrato **CLICK:** 高次倍音の量を調節します。

プリセットについての注意：プリセットの2、3、5、7でのCLICKコントロールは、メインのORGAN VOL(ボリューム)コントロールの設定音量とは独立して音量調節を行います。

注意点と仕様について：

- ・バッファード・バイパス
- ・入力インピーダンス：1MΩ
- ・出力インピーダンス：500Ω(両アウトジャックとも)
- ・消費電流：100mA